

④ いちのみや 議会だより



～いちのみや保育所～ 楽しい夏の海遊び♪

第196号
2025.8



非常時に備え 災害対策強化
の補正予算を可決 P 4

2P

• 6月議会で決まったこと

3P

• 議決審議結果一覧

4P

• 補正予算の概要

5P

• 一般質問

町のホームページで議会だより
や議会の録画中継、会議録等
を見ることができます。

<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



議案の審議結果																
議案 番号	議案・概要 (議案名は一部省略してます。)	議席 番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議長
		議決 結果	篠瀬 寛樹	宇佐美 信幸	藤井 幸恵	川城 茂樹	大橋 照雄	小林 正満	鶴沢 清永	鶴沢 一男	小安 博之	吉野 繁徳	森 佐衛	畑場 博敏	袴田 忍	小関 義明
請願 第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願 【※詳細はP2】	採択	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	－
請願 第2号	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願 【※詳細はP2】	採択	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	－
承認 第1号	一宮町税条例の一部を改正する条例の専決処分 …地方税法等の一部改正に伴い、規定等を整備するもの 【※詳細はP2】	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
承認 第2号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の専決処分 …課税限度額の引き上げ、また保険税軽減を判定する所得基準を引き上げるもの 【※詳細はP2】	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	－
報告 第1号	繰越明許費繰越計算書 …令和6年度予算に計画した事業のうち、年度内に終わらなかった11事業を翌年度に繰越すもの	報告	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
報告 第2号	事故繰越し繰越計算書 …不測の事態が生じ、年度内に終わらなかった2事業を、翌年度に繰越すもの	報告	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
報告 第3号	農業集落排水事業会計継続費繰越計算書 …原地区農業集落排水処理施設改修事業について、令和6・7年度の2ヶ年の継続費を設定しているため、令和6年度年割額と当年度事業費の差引額について、翌年度通次繰越額として繰越すもの	報告	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
議案 第1号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 …産業医及び選挙長等の報酬を引き上げるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第2号	一宮町迷惑防止条例の一部を改正する条例 …騒音等の近隣トラブルを防ぐことを目的に改正するもの 【※詳細はP2】	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第3号	一宮町総合計画審議会設置条例を廃止する条例 …町では総合計画と総合戦略を一体化した「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しているため、総合計画審議会に関する条例を廃止するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第4号	一宮町GSSセンター背面急傾斜地崩落対策工事の請負契約締結 …指定避難所であるGSSセンターの土砂災害リスクを除去するための工事契約を締結するもの	可決	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第5号	一宮町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の締結 …令和7・8年度に実施する中央ポンプ場の除塵機設備改修工事と耐震補強工事について、発注業務や施行管理業務を千葉県下水道公社に委託するため、協定を締結するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第6号	九十九里地域水道企業団規約の変更に関する協議 …九十九里地域水道企業団が解散した場合、千葉県企業局が事務を継承し、千葉県議会が決算認定を行うため、規約を変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第7号	九十九里地域水道企業団の解散 …令和8年4月から九十九里地域と南房総地域の水道用水供給事業を統合し、千葉県企業局が経営するため、九十九里地域水道企業団を解散するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第8号	九十九里地域水道企業団の解散に伴う財産処分 …解散に伴い、九十九里地域水道企業団が保有する財産の全てを千葉県企業局に継承するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第9号	令和7年度一般会計補正予算（第1次） …歳入歳出それぞれ1億6,317万1千円を追加し、予算総額を62億1,317万1千円とするもの 【※詳細はP4】	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第10号	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1次） …歳入歳出それぞれ78万4千円を追加し、予算総額を13億6,118万円とするもの（マイナ保険証周知チラシ作成費等）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案 第11号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第1次） …歳入歳出それぞれ133万9千円を追加し、予算総額を11億662万円とするもの（認定件数の増に伴う認定調査員の人件費）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
諮問案 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること …田中薫氏の推薦につき、議会の意見を求めるもの	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
発議案 第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	可決	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	－
発議案 第2号	国における2026年度教育予算拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	－

定例会で決まったこと



令和7年第2回一宮町定例議会は、6月17日に開催されました。
議案は専決処分の承認のほか、条例の一部改正、補正予算などがあり、
原案どおり可決しました。ここでは議案の一部、討論を紹介します。

個人住民税の所得控除などの規定を整備
(承認第1号)

地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、個人住民税では給与所得控除を上げるほか、子育て世帯への支援として特定親族特別控除を新たに創設しました。
また、軽自動車税では、排ガス規制の適用開始に伴い「新基準原付」の車両区分を設け、これに係る税率等を改正しました。

本定例会では、2つの請願がありました。
各意見書を政府及び関係行政官庁に提出することを求める請願です。

請願者：子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会
紹介議員：袴田 忍

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
(請願第1号)

反対 鶴沢一男 議員

国は義務教育費の国庫負担に努めており、大きな変更は予定されていない。また、末端自治体の議会では国の教育行政や予算を理解することは困難である。毎年同様の形式的な請願については、議論する必要はないと考える。

「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
(請願第2号)

反対 鶴沢一男 議員

毎年、意見書を関係行政庁に送付しているが、成果の報告がない。国の教育予算は毎年増加しており、末端自治体の議会では国の教育行政や予算を理解することは難しい。国への要望は衆参両議員へ陳情し、国会で議論すべきと考える。

国保税の課税限度額の引き上げ、また負担軽減に配慮
(承認第2号)

国民健康保険税の課税限度額について、基礎医療分は65万円から66万円に、後期支援分は24万円から26万円に引き上げられました。また、低所得者対策として、保険税の軽減を判定する所得基準が引き上げられました。

反対 畑場博敏 議員

賛成 藤井幸恵議員

迷惑行為防止のルールを強化
(議案第2号)

騒音等の近隣トラブルを防ぐことを目的に、主に以下3点を加える改正を行いました。

①事前説明会

旅館業又は住宅宿泊事業を営もうとする者は、周辺住民に対する説明会の開催に努めなければならない。

②三者協議

事業者は、町長から求められた場合は、周辺住民と町長を交え、対応方針を協議しなければならない。

③罰則

義務規定への違反行為によって公表された者には、罰則（5万円以下の過料）を科す。

反対 大橋照雄 議員

今回の改正内容では町民は満足しないことが想定され、もう少し検討した方が良いと考える。

賛成 袴田忍 議員

町民意見にも配慮し、問題の改善に向けた有益な内容となっている。また、罰則を明文化し、本条例の実効性をより一層高めるものである。

ここが聞きたい 町の考えを問う 7人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考えを問うものです。
※ここでは、質問と答弁を要約した内容で掲載しております。
詳細は、町のホームページから議会会議録（9月掲載予定）または録画中継でご覧いただけます。

宇佐美信幸 議員 P9

①学校徴収金の徴収方法について
②ふるさと応援寄附金の活用について

大橋照雄 議員 P8

①小中学校の体育館に空調整備を
②迷惑行為の被害住民に寄り添った施策を
③町の独自財源策を問う

川城茂樹 議員 P7

①当町における残業削減の取組について

袴田忍 議員 P7

①介護事業所への町の支援は

篠瀬寛樹 議員 P6

①法定外目的税について
②建設系技術職員の人材育成について

浜場博敏 議員 P10

①学校給食費の無償化について
②水道料金の値下げの検討運動を求める

鵜沢一男 議員 P11

①町道認定の基準について
②農地転用に伴う隣接地の対応について
③農業集落排水の加入促進について

議会の様子（録画）を公開しています

各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



議長・議員が出席した主な行事(令和7年4月～6月)

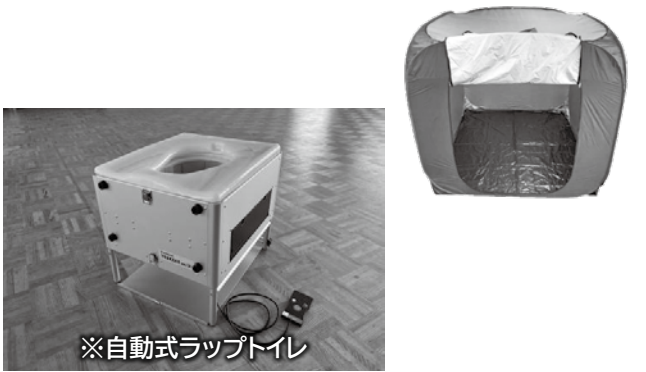
4月	5月	6月
1日 東浪見子ども園入園式	9日 大網白里市議会行政視察来庁	2日 長生郡市広域市町村圏組合議会 議会運営委員会
2日 愛光保育園入園式	17日 長柄町町制施行70周年記念式典	長生郡市広域市町村圏組合議会 臨時会
3日 一宮町商工会青年部通常総会	18日 一宮中学校体育祭	4日 一宮地区防犯組合連合会総会
4日 いちのみや保育所入所式	20日 津波避難広報システム完成記念式典	議会運営委員会
5日 一宮どろんこ保育園入園式	22日 長生郡市広域市町村圏組合 議員全員協議会	12日 議員全体会議
8日 一宮中学校入学式	例月出納検査	第1回議会報編集委員会
9日 一宮小学校入学式	定例監査（22日～24日）	17日 令和7年第2回一宮町議会定例会
10日 東浪見小学校入学式	千葉県町村議会議長会定例会・政務研究会	19日 第2回議会報編集委員会
13日 玉前神社春季大祭	26日 長生郡町村議会議長会定期総会	20日 例月出納検査
17日 一宮町ボランティア連絡協議会総会		23日 第25回一宮町シルバー人材センター事業報告会
21日 例月出納検査		24日 一宮町社会を明るくする運動推進委員会会議
		27日 一宮町夏期観光安全対策本部設置会議

補正予算の概要

6月議会では、一般会計補正予算（第1次）は、歳入歳出1億6,317万1千円を追加し、予算総額が62億1,317万1千円となりました。主な事業を紹介します。

災害対策事業

- ・防災備品 2,581万9千円
- 自動式ラップトイレやテント式パーテーション、簡易バット等の防災備品を購入するもの



- ・防災用備蓄倉庫設置工事 752万7千円
- 防災備品を保管する倉庫を新たに設置するもの

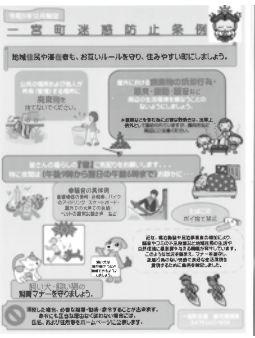
- ・防災支援車 152万8千円
- シャワー等避難生活に要する備品を積むことができる防災支援車を購入するもの



- コミュニティ助成事業 250万円
- 新熊区のテントやテーブル等の備品購入に対し、助成するもの

騒音対策事業 223万円

- 迷惑行為（騒音）の注意看板や騒音測定委託料に係る経費



見守り型自習室

- ・施設整備費 237万3千円
- ・自習室運営費 114万7千円
- 旧一宮保育所に、中学生・高校生向けの自習室を設置し、夏休み期間運営するもの



※写真はイメージです

- プレミアム付き商品券事業 2,672万円
- プレミアム率 30%の商品券を発行・販売し、地域経済の活性化を図るもの

10,000円で13,000円のお買物が出来ます。

一宮町

プレミアム付商品券

3,000円お得！一宮町で使える商品券

※購入希望者多数の場合は抽選となります。

抽選結果は、購入引換券の発送をもってかえさせていただきます。

- 東浪見小学校 大規模改修工事設計委託料 1,177万円
- 東浪見小学校の屋上防水工事や構造・機能強化工事を行うための設計委託料に係る経費

補正予算とは…

当初に決めた年間予算を、年度途中で必要に応じて見直し、追加や変更を行うものです。災害対応や物価高騰対策などの当初予算に計上されていないものに柔軟に対応するため、編成されます。
予算を補正する場合は、議会に提出し議決を経なければなりません。



袴田 忍 議員

介護事業所

町の支援策は

答 研修費の一部助成を開始



問 昨年の改定で、訪問介護サービスの報酬が引き下げられたことにより、規模縮小や辞めてしまう介護事業所が多いと聞く。さらに、職員不足・賃金の低さ・利用者やその家族のハラスメントなどの問題も一因となっている。

高齢者社会になりつつある今、事業所への支援が必要と考えるが、町の支援策を伺う。

福祉健康課長 介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修を修了し、町内の介護事業所に3か月以上継続して就業された方を対象に、受講料の一部を助成する事業を本年度から開始した。

また、利用者等からのハラスメント対策として、県の無料法律相談の周知や国の対策マニュアル、職員向け研修の手引きなどを各事業所に情報提供している。今後も引き続き、介護事業所と連携を図り、現状と課題の把握に努める。

法定外目的税

宿泊税・別荘税導入を

答 協議と導入を検討



篠瀬 寛樹 議員



問 観光振興のための財源確保を主な理由として、千葉県が宿泊税導入の方針を示しており、町でも独自財源を確保すべきと考える。

令和5年9月議会の一般質問では、民泊や別荘が増加していく中、町独自で別荘税などの法定外目的税を導入すべきと質問した。当時は「法定税により賄うべきである。しかし法定外税を調査研究していく」との答弁であった。

今回、宿泊税を県が先に導入するが、町でも現状の入湯税課税者以外に簡易宿所、民泊等に乗せ分を決めていくべきと考える。また、住民票を町に置いていない方に対して行う別荘税の導入も改めて提案するが、見解を伺う。



税務課長 宿泊税は今後、県と歩調をあわせ、上乗せ分の協議と導入について、検討を進めていく。

別荘税は、住民税の家屋敷課税と重複すると認識され、理解が得にくいと考える。また、新しい税目を新設するためには、負担すべき理由や税の利用目的を明確にする必要があり、特に住環境整備のための課税については、町民の方との公平性の面からも慎重な検討が必要となる。

町長 別荘税の導入は、今後、町の財政状況に応じて考えていく。

町職員の残業対策

削減の具体策は

答 業務効率化と目標達成を目指す



川城 茂樹 議員



問 当町の残業時間削減に向けた施策は、どのように進められているか。業務の効率化を目的としたデジタル化やペーパーレス化導入について、進捗状況を伺う。

また、民間企業や千葉県ではフレックスタイム制や時差出勤などの柔軟な働き方が進んでいるが、町は導入を検討しているか。

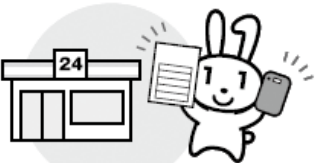


総務課長 窓口業務の効率化として、住民票・税証明書のコンビニ交付を開始した。今年度は生成AIや議事録作成ツールを導入し、業務の効率化を図る。

また、窓口時間の短縮についても、利用実態を調査し、住民影響も考慮して検討を進める。

当町は組織規模が小さく、窓口業務も多いため、柔軟な働き方の導入は難しいのが現状である。

国の目標（週労働時間60時間以上の雇用者割合5%以下）を町の数値目標に掲げ、多様な施策を推進していく。



技術系職員

人材確保と育成を

答 経験者の再雇用や若手職員を配属

問 小規模地方自治体を中心に技術者・技術職員の不足が深刻化している。今後の公共施設の整備や道路・河川・下水道等の都市計画、維持管理・修繕、災害復旧などに対応するために、より人材育成に努めていかなければならないと考える。

町は、災害対応やインフラ整備を都市環境課が担い、各施設は都市環境課の他に産業観光課・教育課・企画課・総務課などが担当しているが、将来、技術者不足にならないための町の人材育成について伺う。



総務課長 現状は、職歴や経験年数を持った者や県から派遣を受けた者が中心に業務にあたっている。また、経験者の再雇用や、若手職員を配属することにより、属人化されたスキルの継承を図っている。

今後は、職員の年齢分布や配置状況を鑑み、必要に応じて技術専門職の募集や、外部研修への参加支援を視野に入れていく。



宇佐美 信幸 議員

学校徴収金

徴収方法見直しを

答 まずは全校で口座振替に統一



教育課長 学校徴収金の取扱いについて、東浪見小学校と一宮中学校は全て口座振替、一宮小学校は給食費のみ口座振替で、他は現金徴収している。教職員の負担軽減と保護者の利便性向上のため、徴収方法の見直しが必要と認識しているが、現状では教育委員会事務局の人員や業務量の関係で徴収を一元化するためのシステムの即時導入・運用は困難である。

問 現行では、一部の学校において学校徴収金を現金で回収している状況がある。文部科学省は、これらの徴収・管理業務を学校以外が担うべき業務と位置付けており、教職員の負担軽減や保護者の利便性向上の観点から、公会計化を視野に入れ、町が徴収を一元的に管理するなど、徴収方法の見直しを検討してはどうか。



まずは全校で口座振替に統一し、今後段階的に公会計化の検討を進める方針である。

問 昨年度のふるさと納税額は過去最高とのことだが、それを積み立てているふるさと応援基金の年度末残高はいくらか。

答 昨年度は約4千万円活用

活用実績は

ふるさと応援基金



総務課長 令和6年度末のふるさと応援基金残高は、約6億5千万円である。

昨年度は教育関連や子育て支援、公園改修、公用車購入などに約4千万円を活用した。

本年度も学校給食費第2子以降無償化や防犯灯更新など幅広く活用予定であり、今後も必要な事業に計画的・効果的に運用していく方針である。



一般質問とは… ～議会で町民の声を届ける大切な場～

一般質問とは、議員が町政について自由なテーマで町に質問できる機会のことです。町民の皆さんからの声や要望をもとに、「こんな課題があるのでは？」と町に問いかけ、改善を求めます。町民と行政をつなぐ、とても大事なやりとりです。

児童生徒の熱中症対策

体育館に空調整備を

答 有効な制度活用を検討



大橋 照雄 議員



問 国は、避難所に指定されている小中学校等の体育館に対して、避難所機能の強化を図るため、臨時特例交付金を創設した。また、児童生徒の熱中症対策としても、体育館への空調設備導入は喫緊の課題と考える。町はこの交付金を活用し、空調設備の導入を進める考えはあるのか伺う。

教育課長 災害時における町民の安心・安全の確保と、児童生徒の健康保持のため、体育館の空調整備は重要な施策である。

今後は、国の制度の詳細や採択条件の確認を進めながら、町財政との調整を図り、整備に向けた具体的な方向性を見出していく。



騒音トラブル

住民を助ける施策は

答 条例運用の強化を図る

問 観光客等による迷惑行為に住民が悩んでいる。町は迷惑防止条例を制定しているが、次の点を伺う。

① 簡易宿所利用客による騒音トラブルの相談は何件あったか。また、騒音以外の相談はないか。

② 令和7年3月議会の答弁では、音量規制についての体制づくりを進めているとのことであったが、現在の状況と今後のスケジュールは。

③ 迷惑行為と住民の苦難を町内全域に周知する広報キャンペーンや週末パトロールのような対策は考えられないか。

都市環境課長

① 相談の多くは簡易宿所2施設についてのものだが、条例の制定後、この2施設

に関する相談は約20件あった。騒音以外には、バーベキューの煙や匂い、事業者と連絡がつかない等の相談があった。

② 騒音測定器の購入や職員の測定技術習得など準備は整ったので、今後は、必要に応じて音量を測定し、客観的判断のもと適切に条例を運用していく。

さらに、騒音状況の記録業務を業者委託し、条例運用の体制についても強化を図る。



※騒音測定器

③ 公正中立の立場から慎重に検討し、必要な取り組みを適宜実施していきたい。

町の独自財源

具体的な確保策は

答 ふるさと納税の拡大を

問 町長は3期目、約9年が経過したが、この間どのような独自財源確保策を立案し、町財政をどれほど潤したと考えるか。具体例の提示を求める。また、町税等の地方税以外の独自財源について考えを伺う。

総務課長 独自財源は、平成27年度と令和5年度を比較すると、町税収入は約2億2300万円の増、寄附金は約1億8300万円の増となる。これは、移住定住促進対策等による町税収入の確保やふるさと納税の戦略的活用成果である。

町長 駅前観光拠点施設を開始したが、民業圧迫の影響を考え、他の事業は展望できていない。

※こんな質問もありました。「町の防災計画に不安あり」

これからの一宮・これからの私



たか き とも ゆ き さん
高木 智之 さん

初めまして。高木智之と申します。地域に関わる仕事に従事しています。2019年に一宮町へ移住してきました。

現在小学生の子ども2人育てている子育て世代です。今年度、長男が新1年生となり一宮小学校へ通っています。登校時には班を組み、上級生と一緒に小学校まで徒歩で通学しています。近年、通学中の小学生が事故に巻き込まれる痛ましいニュースが多い中、集団登校とはいえ親心としては気がかりです。

通学当初は長男に同行し、目にしたのはとても心が震える情景でした。交通誘導ボランティア、一宮中学校の先生・生徒に見守られながら、行き交う車両には「スロー・フォー・キッズ」を掲げている。

この情景を見て感銘を受けるとともに深い感謝の念を抱きました。子どもは地域のみなさんに育てていただいているのだと。

子育てを通じて地域に深く関わるようになり、自身も少しでも地域に貢献できればと思いたち、単身高齢者への配食ボランティア、消防団、サッカーチームのコーチなど地域活動に参加しています。また、一宮町の自然豊かな環境を次世代につなぐため、里山を守る活動、海を守る活動にも貢献できればと思っています。

インド独立の父として知られるマハトマ・ガンディーは「隣人の原理」を説きました。近くにいる人との支え合いを重視するようにと。多様性の時代、立場が違えば大事なことも違うことを受け入れつつ、対話を続けていくことが「暮らし」なのだと思います。

一宮町のみなさんが、穏やかに、健やかに、楽しく、幸せに、暮らし続けていけるよう願っています。



編集後記

川城茂樹 記

記録的な真夏日が6月から続き、季節の感覚が揺らぐ夏となりました。8月に入ってもなお衰えぬ暑さにただ驚くばかりです。皆様いかがお過ごしでしょうか。体調管理にくれぐれもご注意ください。

今号も、町政の動きや議会の活動を分かりやすくお伝えできるよう努めました。

さて、私たち議員は、議会の場以外でも、地域の皆様からのご意見を伺う機会を大切にしています。町内で開催されるイベントや日々の生活の中で耳にする小さな声にも、町をより良くするためのヒントが隠されています。皆様からいただいた貴重なご意見は、議会での議論の参考にさせていただきます。

この議会日よりが、町民の皆様と議会をつなぐ架け橋となれば幸いです。今後も、皆様に町の動きや議会の取り組みを身近に感じていただけるよう、分かりやすい紙面づくりを目指してまいります。ご意見やご感想がございましたら、ぜひお気軽にお寄せください。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2025年8月6日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)